

「学校の安全確保」



おおはたまさゆき
大畑雅幸教育長

5月28日、川崎市で悲惨な事件が起きました。理不尽な犯行に強い憤りを感じるとともに、学校教育に携わる者として、どうしたら児童生徒の安全確保ができるか思案をするところです。早々29日早朝には、県教育委員会を通じ文部科学省から通知文が届きました。次のような内容です。「児童生徒の登下校以外は校門等を閉める。」「来校者には名札を着用してもらい、識別する。」「PTA等の協力のもと、登下校の安全確保に努める。」「警察等、関係機関と連携し、不審者の情報把握と保護者や児童生徒への速やかな伝達体制を整える。」

これらについては、従前から実施をしていることであり、さらに強化・充実を図っていきたいと考えますが、1つ目の「校門を閉める」の項については、校地全体が高い塀で囲んである都会の学校とは状況が違います。当市の学校は、良く言えば“開かれた学校”ですが、いずれも校門だけで対応できる環境ではありません。監視カメラを更新するなど、状況に合った対応を考えたいと思います。

また、前述した事以上に重要であると考え、児童生徒自身の「危機管理能力」を育てることです。当市の各小・中学校においては、年間数回の「命を守る訓練」を含め、原則月1回は、「防災」、あるいは「命」について学ぶ教育活動を実施することにしています。昨年度からは、「恵那市防災の日」も授業日として位置付け、すべての児童生徒が地域や学校で学び、「自分の命は自分で守る」「自分（の年齢相応）に、できることを考え、身に付ける」ようにしています。

このような特設の訓練や研修の機会だけではなく、もっと重要な事は、日常の授業を含めた学校生活の中で、「自分で考え、正しく（適切に）判断し、行動できる力」を身に付けることです。例えば、先日、恵那西中学校の体育大会がありました。参観された方も多いと思います。係の生徒が自分で状況判断して行動していたか、教員の指示で動いていたか、観ていただいた方には、分かっていたかと思いますが、ほかの学校の運動会・体育大会は2学期にありますので是非、そのような視点でも観ていただけたらと思います。「直前までは、精一杯指導するが、本番は多少失敗があっても児童生徒に任せ、見守る。」当市の教員の指導観は、「本番で児童生徒と一緒に走り回っていることが熱心な教員ではない、本番で自立できるように指導をする…」と共通理解しています。ご理解とご支援をお願いします。

「自分の命を守る」防犯意識



むらまつのりこ
村松訓子教育委員

5月末、川崎市で小学生が登校時に命を奪われる、あってはならない悲惨な事件が起きてしまいました。万全を期して安全対策を行っていても「想定外の事件」が起きてしまう昨今です。痛ましい事件の直後は、学校でも地域でも日ごろの登下校を改めて見直し、警戒心や緊張感を高めますが、常にそれを持続していくのは難しいと思います。しかし安全に「絶対」のない限り、子どもたちを守る対策を間断なく講じていくべきでしょう。そして何よりも大切なのは、子どもたちに

「自分の命を守る」意識を付けさせることだと思います。身の危険を感じたら、すぐにその場から離れる事。大声を出したり、防犯ブザーを鳴らす前にいち早く命の危険から遠のく、走って逃げる意識を持ってほしいと思います。家族にとってはもちろん、学校の先生や地域の方々にとっても、自分は大切な存在であるという意識を子どもたち一人一人が認識し、「自分の命は自分で守る」という防犯意識を高めてほしいと願います。

新しい園舎で、のびのびと

(幼児教育課)

平成 31 年 4 月におさしま二葉こども園が開園しました。

0 歳児から 5 歳児まで、173 名の園児が通っています。

新しい施設で、子どもたちが快適に過ごし、広い園庭で活動できる環境となりました。

<クラス数> ・ 0、1、2、4、5 歳児＝各 2 クラス ・ 3 歳児＝3 クラス

その他、未就園児の保護者が疾病や親族の看護などでお子さんを家庭で保育できないときに、一時的にお預かりする一時保育も行っています。



広い園庭で元気に走り回る子どもたち



園舎は明るく木のぬくもりがいっぱい

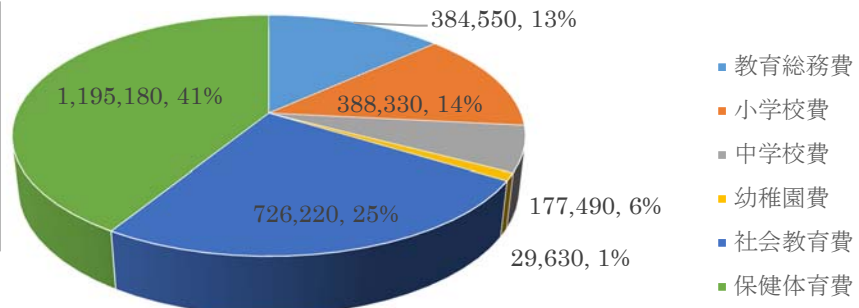
平成 31 年度の恵那市教育委員会の主な取り組み

一般会計歳出予算教育費（2,901,400 千円）の内訳

単位：千円

教育費以外
総務費 7,390 千円
高等教育振興事業費

民生費 1,441,440 千円
こども園教育・保育推進事業
費等



教育費（繰越明許） 小中学校空調設備整備事業費 847,207 千円

教育総務課

- 小中学校空調設備設置工事
- 恵那南高校支援事業の推進
- 恵那南地区中学校再編の課題の整理
- えないっぱい給食の実施
- 恵那南地区の学校給食センターの統廃合

学校教育課

- 全小中学校のコミュニティスクールの推進
- ICT教育の充実
- 学力向上
- いじめの未然防止と早期発見・早期対応・早期解決の促進
- 集団不適応児童生徒の減少

幼児教育課

- 幼児教育・保育の無償化
- 幼児教育・保育の充実
- こども園の管理運営等
- 保育教諭の確保
- 給食提供の充実

生涯学習課

- 明治天皇大井行在所整備事業の推進
- 岩村城跡保存整備・史跡正家廃寺跡保存整備基本計画の推進
- 恵那三学塾の内容充実
- 恵那文化センター大ホール天井耐震化工事の完成
- 図書館クラブの設立

スポーツ課

- まきがね公園スポーツ施設の大規模改修（野球場・テニスコート）
- 笠置峡ボート・カヌー場整備事業及び東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ地誘致活動
- 冬期国体スピード競技会開催準備
- 全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催準備及びリハーサル大会の開催
- スケート場の活性化